

かなでだより

1月号
令和3年1月4日発行

新年あけましておめでとうございます。新しい1年が、お子さまにとって、また保護者の皆様にとって笑顔のあふれる年になりますようお祈り申し上げます。今年も元気な子どもたちにお会いできることを楽しみにしています。本年もよろしくお願いいたします。

今回は、前回お伝えした段取り力の中の「時間の管理」についてお伝えしていきたいと思います。

こんなこと・・・ない？

- ・長期のスケジュールが読めない。
- ・宿題が期限までに間に合わない。
- ・時間の概念が他の人と違う。
- ・いつも何かに追いまわられている。
- ・好きなことに没頭し、あっという間に時間が過ぎている。



その背景には・・・

<常に慌てていませんか>

宿題の期日は忘れていなくても、時間を管理できずいつの間にか時間がなく、慌てる結果に繋がってしまいます。

<時間の感覚が弱い>

遅刻や宿題の期日に間に合わないのは、時間というものを意識する感覚が弱い。

「時間の管理」をするためには・・・

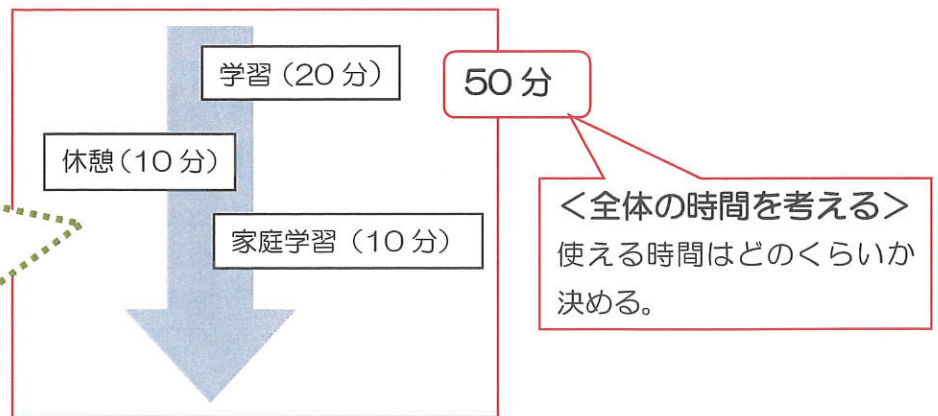
まずはやるべきことと、使える時間を考え、全体の把握をしてから個別に決めていきます。個別の作業をはめ込むときは、時間に余裕をもたせることが大切です。

<個別に必要な時間を考える>

おおよそ、どのくらいの時間がかかるか考え、多めに見積もると良い。

<余裕をもたせる>

また、個別の作業だけで枠を埋めず、準備、片付け、休憩なども書き出しましょう。



<かなででの取り組み>

かなででは、小学生にはタイムスケジュールを作成し、その日取り組む宿題など学習時間を視覚化したり、タイマーで知らせる、声掛けで予告をすることで、子どもたちが見通しを持てるよう手立てをしています。中高生には来所毎に自分で当日の学習計画を作成してもらっています。

定期テストの対策では、学習計画表と一緒に立てて、計画に沿って自主学習できるよう手立てしています。ご興味がありましたら指導員までお尋ねくださいませ☆

<お願い>

急な発熱やいつもと違う様子が見られた場合は無理せずお家でお休みください。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

